

特255  
788

學  
校  
概  
覽

名古屋市中ノ町商業實修學校

3  
/



0050928-000

特255-788

学校概覽

名古屋市中ノ町商業實修學校・編

名古屋市中ノ町商業實修學校

昭和10

AHM

特255  
788



表彰状

優良旗



校旗

特255  
188

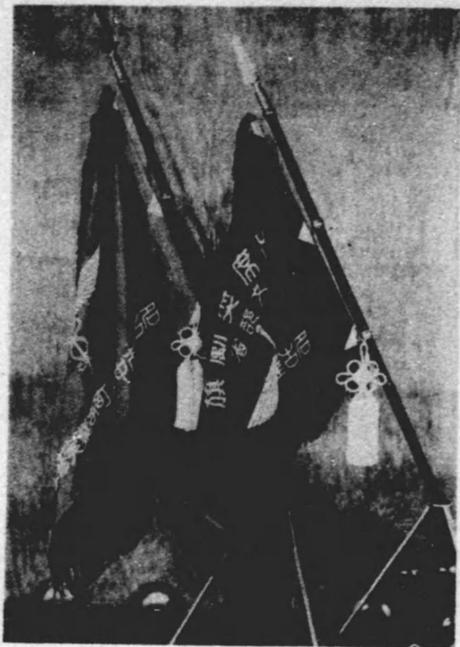


表彰狀

優良旗



校旗



出 席 獎 勵 旗

文 部 省 ヨ リ 優 良 學 校  
ノ 廉 ニ ヨ リ 下 附 サ レ  
タ ル 施 設 改 良 助 成 金  
ヲ 以 テ 昭 和 七 年 五 月  
二 十 三 日 出 席 獎 勵 旗  
二 旗 ヲ 制 定 ス



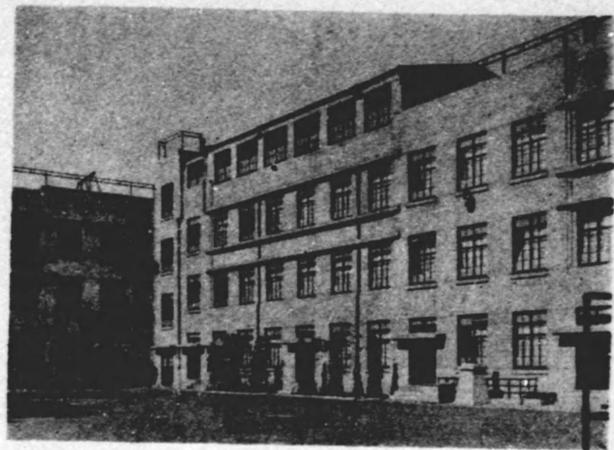
本 校 主 催 市 內 實 務 員 珠 算 競 技 會 之 狀 況



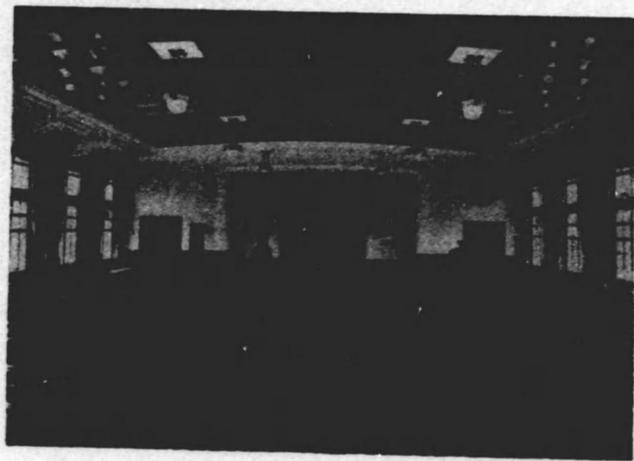
ラ チ オ 體 操



本 校 主 催 全 國 珠 算 競 技 大 會 ノ 盛 觀



校 舍



講 堂

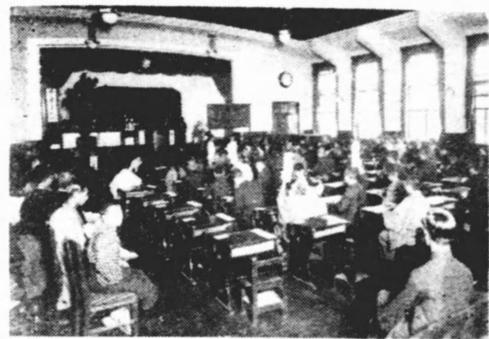


玄 關 脫 履 場



出 席 獎 勵 旗

文部省ヨリ優良學校ノ廉ニヨリ下附サレタル施設改良助成金ヲ以テ昭和七年五月二十三日出席獎勵旗二旗ヲ制定ス



本校主催市内實業員珠算競技會ノ狀況



ラヂオ体操



本校主催全國珠算競技大會ノ盛觀



校 舍



講 堂



玄關脫履場

(1) 校友會の實況



修養部



珠算部



華道部



音樂部



産業調査部



タイプライター教室



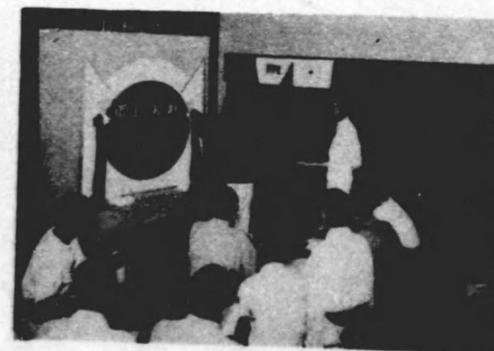
美容結髪習實



印刷習實



ミシン縫裁習實



店頭裝飾習實

(1) 校友會の實況



修養部



珠算部



華道部



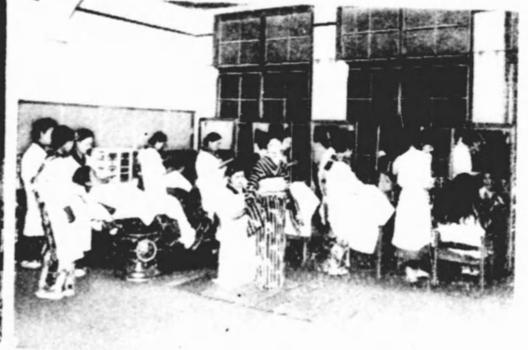
音樂部



產業調查部



タイプライター教室



美容結髮實習



印刷實習



ミシン裁縫實習



店頭裝飾實習

中ノ町商業實修學校の歌

作歌 安良城盛雄  
作曲 須田昌平

キ タニソ ビ ユ ル キ シノ シヤチ  
あ つたのみ やのみ まもりに

ミ ナミニヒ ラ ク ナ ゴ ヤ コ ウ  
し ゐんのつ とめみ にうけて

ソノ ナモ ユー カシ ナ カノ チョウ  
さん けいのも とる きづきゆく

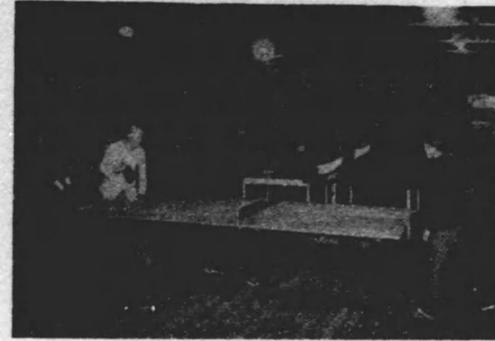
ヨ ゴト ニ マ ナー ブ フ ガ ヤ ア リ  
わ れうがいきーば いやたかし

校歌

(一) 安良城盛雄作歌 須田昌平作曲  
北に聳ゆる金の鯨  
南に開く名古屋港  
其の名も懐し中ノ町  
夜毎に學ぶ吾校あり

(二)  
熱田の宮のみまもりに  
市民の使命身に受けて  
産業のもとの築きゆく  
我等が意氣は彌高し

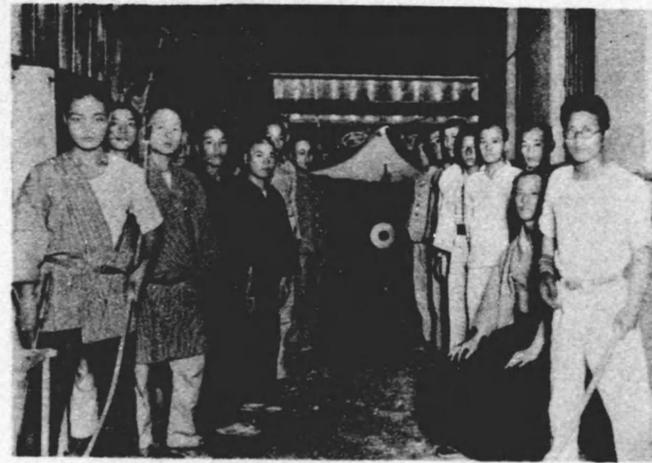
(2) 況實の會友校



部 球 卓



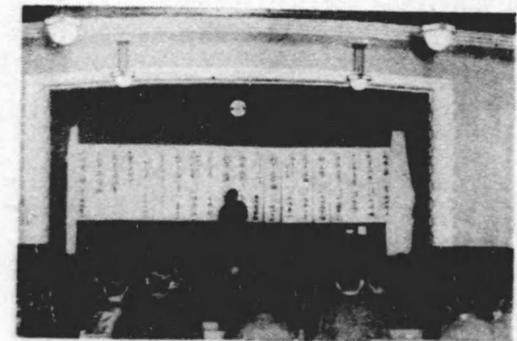
部 道 劍



部 道 弓



部 道 書



部 論 辯

中ノ町商業實修學校々歌

作歌 安良城盛雄  
作曲 須田昌平

キ タニソ ビ ユ ル キ シノ シヤチ  
あ つたのみ や の み まもりに

ミ ナミニヒ ラ ク ナ ゴ ヤ コ ウ  
し ゐん の つ と め み に う け て

ソ ノ ナ モ ユー カ シ ナ カ ノ チョウ  
さん け の も と る き づ き ゆ く

ヨ ゴ ト ニ マ ナ ー ブ フ ガ ヤ ア リ  
わ れ ら が い き ー は い や た か し

校 歌

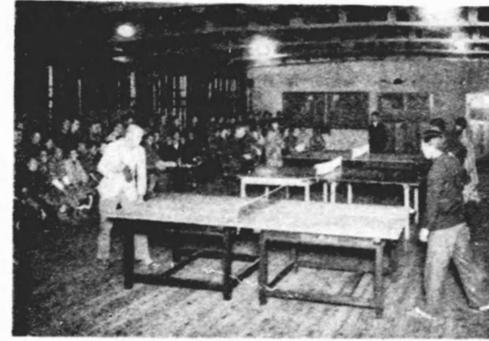
(一) 安良城盛雄作歌  
須田昌平作曲

北に聳ゆる金の鯨  
南に開く名古屋港  
其の名も懐し中ノ町  
夜毎に學ぶ吾校あり

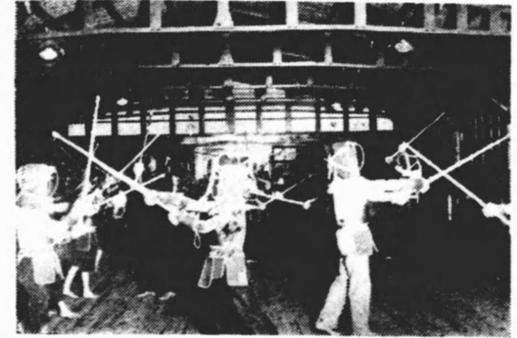
(二)

熱田の宮のみまもりに  
市民の使命身に受けて  
産業のもとの築きゆく  
我等が意氣は彌高し

(2) 況實の會友校



部 球 卓



部 道 劍



部 道 弓



部 道 書



部 論 辯

目次

一、本校ノ沿革抄	.....	一
二、現行學則	.....	二
三、設 備	.....	一〇
四、學 級 編 制	.....	一一
五、就學ノ狀況	.....	一三
六、現在生徒調	.....	一五
七、現在職員調	.....	一九
八、教 授	.....	二一
九、訓 練	.....	二二
十、養 護	.....	二四
十一、修養及娛樂	.....	二六
十二、家庭及社會トノ連絡	.....	二七
十三、専任教員ノ活動	.....	二八

名古屋市中ノ町商業實修學校概覽

一、本校ノ沿革抄

大正七年五月十六日 名古屋市中立三藏實業補習學校ト稱シ名古屋市中三藏尋常小學校ニ併置ス  
 大正十一年五月一日 學則ノ一部ヲ變更シ本校名ヲ名古屋市中三藏商業實修學校ト改稱ス  
 大正十三年二月十一日 本校成績優良ノ廉ヲ以テ左ノ通り愛知縣知事ヨリ表彰セラレ優良旗一旒及金一封ヲ下附セラル

表 彰 狀 (寫)

職員一致克ク校務ニ執掌シ施設經營宜シキニ通ヒ其ノ成績顯著ナリト認ム仍テ優良旗一旒並金壹百五拾圓也ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス

大正十三年二月十一日

愛知縣知事正四位勳三等 太田 政 弘 圖

昭和二年八月四日 本校學則ノ一部ヲ變更ス  
 昭和四年四月一日 本校名ヲ名古屋市中ノ町商業實修學校ト改稱シ同時ニ學則ノ一部ヲ變更ス  
 昭和六年三月卅一日 本校學則變更ノ件認可サル  
 昭和七年三月卅一日 文部省ヨリ優良學校ノ廉ニヨリ施設改良助成金トシテ金五拾圓ヲ下附セラル  
 昭和八年五月三日 本校施設經營優良ノ廉ニヨリ左ノ通り文部大臣ヨリ表彰セラレ金一封ヲ下附セラル

愛知縣中ノ町商業實修學校  
 學校ノ施設經營宜シキニ適ヒ其ノ成績見ルヘキモノアリ仍テ金一封ヲ授與シ  
 之ヲ表彰ス  
 昭和八年五月三日

文部大臣從三位勳二等 鳩山 一郎 團

表彰狀 (寫)

二、現行學則

第一章 目的

第一條 本校ハ實業補習學校規程ニ依リ商業ニ從事スル者ニ必要ナル智識技能ヲ授ケ兼テ其ノ德性ヲ涵養シ  
 國民生活ニ須要ナル教育ヲ施スヲ以テ目的トス

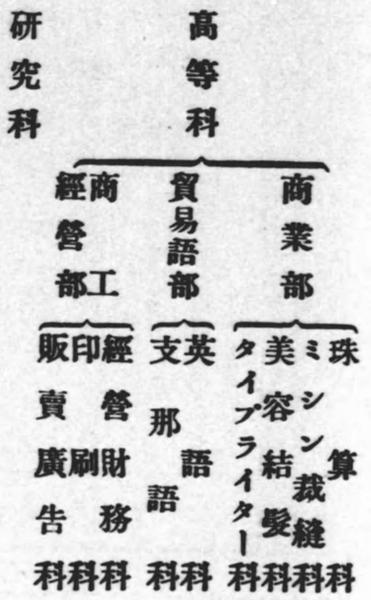
第二章 名稱位置

第二條 本校ハ名古屋市中ノ町商業實修學校ト稱シ名古屋市中ノ町尋常高等小學校ニ併設ス

第三章 修業年限 學科課程

第三條 本校ニ普通科高等科及研究科ヲ置キ其ノ修業年限ヲ定ムルコト左ノ如シ

普通科 商業部 商業實務科 二年  
 商業部 商業實務科 二年



-----  
 年 年 年 年 年 年 年 年

第四條 普通科高等科ノ學科課程及教授時數左ノ如シ

學科	普通科		商業部 (商業實務科)	
	第一學年	第二學年	第一學年	第二學年
修身及公民科	道德ノ要旨 公民心得	同上	同上	同上
國語	普通文講讀	同上	同上	同上
數學	珠算 算術	同上	同上	同上
商業作文	商業書翰文	同上	同上	同上
商業習字	同上	同上	同上	同上
商業實踐	同上	同上	同上	同上
教練	体操教練競技	同上	同上	同上
計	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇

學科	普通科		商業部 (珠算科)	
	第一學年	第二學年	第一學年	第二學年
修身及公民科	道德ノ要旨 公民心得	同上	同上	同上
國語	普通文講讀	同上	同上	同上
數學	算術	同上	同上	同上
珠算	加減乘除ノ速算	同上	同上	同上
商業算術	同上	同上	同上	同上
商業通論	同上	同上	同上	同上
商業要項	同上	同上	同上	同上
教練	体操教練競技	同上	同上	同上
計	三六〇	三六〇	三六〇	三六〇

高等科 商業部 (珠算科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
珠算	二〇〇	加減乗除ノ速算	同	上	二〇〇
簿記學	八〇	簿記學	同	上	八〇
會簿	四〇	簿記會計學	同	上	四〇
教練	四〇	体操教練競技	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 商業部 (美容結髮科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
結髮	一六〇	洋髮實習	同	上	一六〇
化粧	四〇	薄化粧實習 濃化粧實習	同	上	四〇
美顏術	八〇	普通美顏術實習 化學應用美顏術實習	同	上	八〇
着付	四〇	訪問着着付實習 婚禮着付實習	同	上	四〇
マネキユ一	四〇		同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 商業部 (ミシン裁縫科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
ミシン裁縫	二〇〇	ミシン機械取扱 及實際練習 子供洋服裁縫	同	上	二〇〇
手藝	八〇	刺子花 刺子花	同	上	八〇
体操	四〇	体操	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 貿易語部 (英語科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
英語	二〇〇	商業讀文法	同	上	二〇〇
珠算	四〇	加減乗除ノ速算	同	上	四〇
商業算術	四〇	商業算術	同	上	四〇
商業通論	四〇	商業通論	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 貿易語部 (支那語科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
生理衛生	四〇	生理衛生	同	上	四〇
体操	四〇	体操	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 商工經營部 (經營財務科)

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
商業學	一四〇	商業實踐學	同	上	一四〇
珠算	四〇	珠算	同	上	四〇
簿記學	一〇〇	商業簿記	同	上	一〇〇
商工統計	四〇	商工統計	同	上	四〇
商工法規	四〇	商工法規	同	上	四〇
教練	四〇	体操教練競技	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
珠算	四〇	加減乗除ノ速算	同	上	四〇
商業算術	四〇	商業算術	同	上	四〇
商業通論	四〇	商業通論	同	上	四〇
簿記學	四〇	簿記會計學	同	上	四〇
支那語	二〇〇	北京官話	同	上	二〇〇
教練	四〇	体操教練競技	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

學科	授時數及課程		第一學年	第二學年	數時
	授時數	課程			
修身及公民科	四〇	道德ノ要旨 公民ノ心得	同	上	四〇
商業學	一四〇	商業實踐學	同	上	一四〇
珠算	四〇	珠算	同	上	四〇
簿記學	一〇〇	商業簿記	同	上	一〇〇
商工統計	四〇	商工統計	同	上	四〇
商工法規	四〇	商工法規	同	上	四〇
教練	四〇	体操教練競技	同	上	四〇
計	三六〇				三六〇

高等科 商工經營部 (印刷科)

學科	一學年		二學年	
	授時數	課程及	授時數	課程及
修身及公民科	40	公德ノ要旨	40	同上
國語	40	講讀作文	40	同上
數學	40	代算 數術	40	同上
英語			40	商業 譯讀 文法
商業通論			40	商業 譯讀 文法
活版	200	印刷 刷理 習論	200	印刷 刷理 習論
教練	40	文解 撰版 實習	40	同上
計	360		360	

高等科 商業部 (タイプライター科)

學科	一學年		二學年	
	授時數	課程及	授時數	課程及
修身及公民科	40	公德ノ要旨	40	同上
タイプライチング	240	機械 應用 速度 習作	240	同上
商業作文	40	商業 書翰 文	40	同上
計	360		360	

高等科 商工經營部 (販賣廣告科)

學科	一學年		二學年	
	授時數	課程及	授時數	課程及
修身及公民科	40	公德ノ要旨	40	同上
販賣廣告學	40	販賣 廣告 習告	40	同上
商品學			40	商品 鑑定 需給 相場 慣習 荷造法 保存法
商工心理學			40	商工 心理學
店頭裝飾案	200	商業 圖案 商品 陳列 裝飾 習案	200	同上
用器畫	40	透視 圖法	40	同上
教練	40	透視 圖法	40	同上
計	360		360	

體操	上
計	40
	360

第五條 本校ノ學科中一學科若クハ數學科目ニツキ當該學年同等以上ノ學力アリト認メタル者ニ對シテハ之ヲ課セサルコトヲ得

第六條 教授時間ハ午後五時ヨリ同九時三十分マデノ間ニ於テ學校長之ヲ定ム

第四章 學年 學期 休業日

第七條 學年ハ四月一日ニ始マルモノ (春季學年)ハ 翌年三月三十一日ニ終リ 十月十六日ニ始マルモノ (秋季學年)ハ 翌年十月十五日ニ終ル

第八條 一學年ヲ左ノ二學期ニ分ツ

春季學年 (第一學期) 四月一日ヨリ 十月十五日ニ至ル  
 (第二學期) 十月十六日ヨリ 翌年三月三十一日ニ至ル

秋季學年 (第一學期) 十月十六日ヨリ 翌年三月三十一日ニ至ル  
 (第二學期) 四月一日ヨリ 十月十五日ニ至ル

第九條 休業日ヲ定ムルコト左ノ如シ 但シ學校長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ休業日ヲ變更スルコトアルヘシ

大祭日 祝日 日曜日 創立記念日 熱田神宮例祭 東照宮例祭 招魂祭 氏神例祭  
 每月十五日及末日  
 夏季休業 七月二十一日ヨリ 八月三十一日ニ至ル

冬季休業 十二月二十一日ヨリ 翌年一月七日ニ至ル  
學年末休業 三月二十一日ヨリ 今月三十一日ニ至ル

### 第五章 入學 退學

第十條 入學ハ每學期ノ始メトス 但シ相當ノ學力ヲ有シ正當ノ事由アリト認メタルトキハ隨時入學轉學ヲ許可スルコトアルヘシ

第十一條 入學者ハ左ノ資格ヲ具フル者タルヘシ

- 一、普通科ニアリテハ尋常小學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムヘキ者
- 一、高等科ニアリテハ普通科ノ課程ヲ卒ヘタル者高等小學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力アリト認ムヘキ者

第十二條

入學志願者ハ本校ヨリ交附スル所定ノ用紙ニヨリ保證人連署ノ上入學願書ヲ差出スヘシ

第十三條

應募人員募集人員ヲ超過スルトキハ其ノ人物學力及身體ノ狀況等ヲ考查シテ入學者ヲ選拔スルコトアルヘシ

第十四條

退學若クハ休學セムトスル者ハ其ノ事由ヲ具シ保證人連署ヲ以テ學校長ニ願出ツヘシ

第十五條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ退學ヲ命ス

- 一、品行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 一、學業不進又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認ムル者
- 一、正當ノ事由ナクシテ一ヶ月以上引續キ無届缺席シタル者

一、其ノ他特ニ退學ヲ必要ト認ムル者

### 第六章 授 業 料

第十六條 授業料ハ之ヲ徴收セス

### 第七章 卒 業 修 業

第十七條 各學年ノ課程ノ修了又ハ卒業ヲ認ムルニハ其ノ學年間に於ケル勤惰操行及平素ノ成績等ヲ考查シテ之ヲ定ム

第十八條 普通科高等科ノ各部各科共一學期毎ニ其ノ課程ヲ修業シタルモノニハ第一號書式ニヨル修業證書ヲ授與ス

第十九條 普通科高等科共各部各科ニ於テ其ノ全課程ヲ卒業シタル者ニハ第二號書式ニヨル卒業證書ヲ授與ス

### 第八章 賞 罰

第二十條 操行善良學力優等精勤又ハ特ニ表彰スヘキ行爲アリト認メタル者ニハ褒賞ヲ授與スルコトアルヘシ

第二十一條 不良ノ行爲アリタル者生徒タル本分ヲ失フ言動アリト認ムルトキハ輕重ニ應シ之ヲ懲罰ス

### 第九章 講 習 講 話 會

第二十二條 本校ハ普通科高等科ノ學科目又ハ特殊ノ事項ヲ授クルタメ隨時講習會ヲ開催スルコトアルヘシ

第二十三條 本校ハ生徒及卒業生ノ修養機關トシテ隨時講話會ヲ開催スルコトアルヘシ

### 附 則

第二十四條 本則施行上必要ナル細則ハ學校長之ヲ定ム  
本則ハ昭和六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式

修業證書

氏名

生年月日

右者本校 科 部ニ於テ六ヶ月間頭書  
ノ學科目ヲ履修セリ仍テ之ヲ證ス

年 校  
印 月  
日

名古屋市中ノ町商業實修學校長位勳氏 名印

第 號

第二號書式

卒業證書

氏名

生年月日

右者本校ニ於テ 科ノ課程ヲ卒業セリ  
仍テ之ヲ證ス

年 月 日

校印

名古屋市中ノ町商業實修學校長位勳氏 名印

第 號

三、設 備

本校ハ名古屋市中ノ町尋常高等小學校ニ併設スルヲ以テ校地校舍ハ全部共用ス  
普通教室 二七 特別教室 六 準備室 二 圖書室 一

專任教員室	一	講 堂	一	展 望 台	一	溫 室	一
洒 浴 室	一	其 他	八				
敷 地 面 積	四七四五・三一・二二	講 堂	四六三・六四〇				
建 築 面 積	一七三一・三三七〇	屋 外 運 動 場	一七一・二六五				
建 築 延 面 積	四八二五・九六一〇	屋 上 運 動 場	七二二・七七六				
地 階	八三・五二〇	雨 天 休 操 場	一九九・一六四				
一 階	一七三一・三三七	屋 上 庭 園	一〇九・四四〇				
二 階	一一八二・二四〇						
三 階	一〇九八・七二〇						
屋 階	二六六・五〇四						

工 建 築 竣 工 手 昭 和 五 年 二 月 三 十 一 日  
昭 和 六 年 二 月 九 日

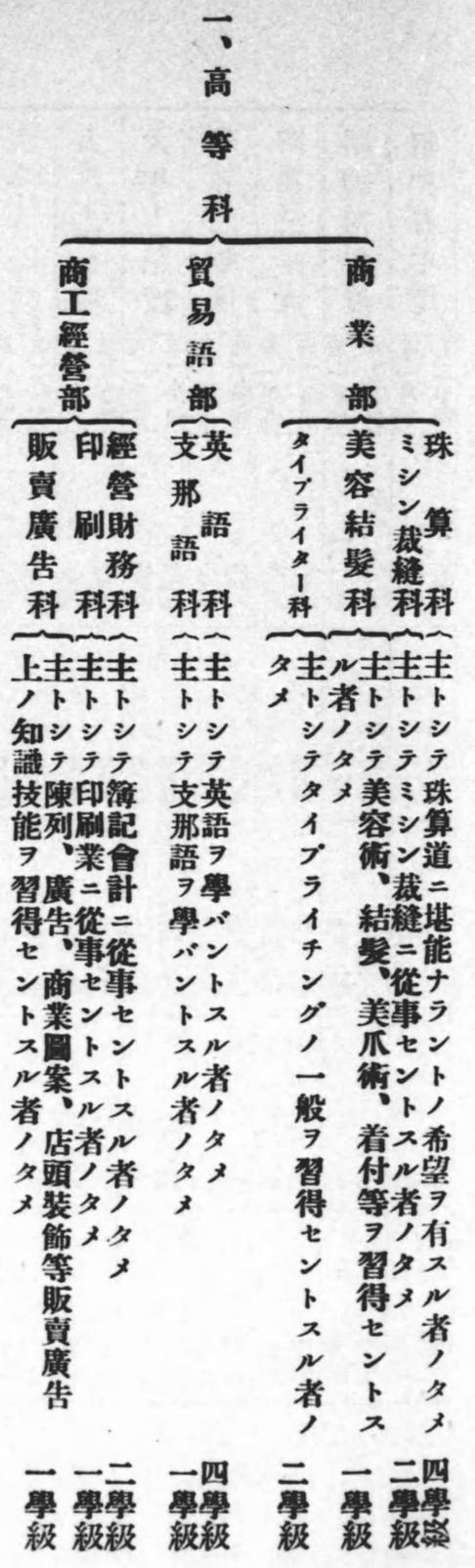
特 別 設 施	消 火 栓	三	籠 球 ゴール	二	手 洗 ・ 水 吞 所	八
	塵 芥 捨 場	六	水 洗 便 所	六	庭 球 コー ト	一
	泥 靴 洗 場	二	室 内 電 話	三	自 動 湯 沸 器	一
					體 操 遊 戲 設 備	一四

小學校ノ設備ヲ併用スルト雖モ亦實修學校ノ爲メノ特殊設備モ頗ル多シ、左ニ其ノ重ナルモノ、ミヲ舉ク  
一、珠 算 教 室 二 分 秒 表 示 器 三 台、大 算 盤、掲 寫 札、點 檢 札、番 號 札 其 他  
一、販 賣 廣 告 教 室 二 シ ヨ ウ ウ イ ン ド 二 個、道 具 箱 其 他

- 一、印刷教室 || 活版印刷機一台、名刺印刷機一台、活字、活字ケース台三個、植字台二個、解版台一個、差替台一個
- 一、ミシン裁縫教室 || ミシン機二十台、電氣アイロン、電氣コテ
- 一、美容結髪科教室 || 鏡五面、結髪用椅子五、美顔術用廻轉椅子一個、湯沸器一個
- 一、タイプライター教室 || タイプライター十台
- 一、珠算文庫 || 珠算ニ關スル古今ノ文獻ヲ蒐集シ、本校珠算文庫ト稱シ、一大權威アラシメントノ企劃ノモトニ目下着々蒐集中ナリ
- 一、産業調査文庫 || 主トシテ本市産業ニ關スル書籍、雜誌、統計表、パンフレット等ヲ閲覽セシメ、コレヲ調査研究スルコトニヨツテ本市ノ産業事情ニ精通セシム
- 一、商品陳列戸棚 || 本市重要商品及ビ該商品ノ原料、製造工程圖表、製造工程別現品等數百種ヲ陳列シコレニヨツテ該商品ニ關スル實際的智識ヲ涵養ス
- 一、運動場 || ビツチマルス舗裝、雨天体操場、屋上運動場、トラック、テニスコート、バレーボール、バスケットボール、矢場
- 一、運動器具機械 || 鐵棒、肋木、橫木、鞞、三リ台、廻轉スケート、ピンポン台、劍道具、弓道具
- 一、醫務室 || 救急治療設備、トラホーム洗眼設備、視力検査及体重、身長測量器
- 一、暖房裝置 || 地下室二個ノ專賣特許前田式汽罐ヲ備へ、各室ニスチームヲ通ズ
- 一、洒浴場 || 脱衣室、洒浴室ヲ設ク

#### 四、學級編制

- 一、普通科(商業部) 商業實務科(主トシテ商業ノ實務ニ當ラントスル者ノタメ) 六學級
- 一、普通科(商業部) 珠算科(主トシテ珠算道ニ堪能ナラントノ希望ヲ有スル者ノタメ) 九學級



一、研究科(普通科) 高等科ノ科目ニツキ特ニ或ル科目ヲ撰擇シテ研究セントスル者ヲ以テ編成ス

#### 五、就學ノ狀況

補習教育ノ現状ハ最早ヤ、コレガ必要ヲ論ズル時代デハナク、コレヲ義務教育ニマデ引揚ゲナケレバナラヌ機運ニ直面シテキル。

一般父兄ハ今ヤ徒ラニ上級ノ學校へ、ソノ子女ヲ入學サセルコトノ不可ナルヲ悟リ、寧ロ小學校卒業後ハ直チニ實務ニ就カシメ、補習教育ヲ受ケサセヨウトスル者ガ次第ニ多クナツテ來タ。シカシテ、タダニ就學者増加ヲ來シタノミデナク、眞面目ニ教育ヲ考ヘル家庭ヨリノ入學者ガ多ク、質ニ於テ一段ノ向上ヲ示シテ來タ。

種別	大正七年度		大正八年度		大正九年度		大正十年度		大正十一年度		大正十二年度		大正十三年度		大正十四年度		大正十五年度		昭和二年度		昭和三年度		昭和四年度		昭和五年度	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期
入學者數	1,126	1,034	1,197	1,069	1,046	991	1,120	994	1,011	980	1,095	821	1,202	780	839	894	644	599	831	649	708	908	1,147	1,082	1,276	1,300
生徒數	833	733	966	872	906	688	946	793	1,002	833	753	699	770	633	555	399	467	555	831	699	708	908	1,147	1,082	1,276	1,300
出席步合	81,26	78,85	70,00	67,09	67,87	74,40	77,40	80,40	80,99	80,99	60,90	62,20	75,20	75,90	70,80	68,80	68,80	68,80	63,90	63,90	63,90	68,80	68,80	68,80	68,80	68,80
中途退學步合	26,11	31,04	19,29	18,55	13,26	30,57	14,77	15,83	16,57	16,57	35,88	31,30	35,88	31,30	19,33	20,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93	14,93
修了者數	734	799	778	730	663	703	677	678	666	670	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666	666

種別	昭和六年度		昭和七年度		昭和八年度		昭和九年度	
	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期	第一學期	第二學期
入學者數	849	888	1,350	1,092	1,562	1,083	1,336	1,098
生徒數	849	888	1,350	1,092	1,562	1,083	1,336	1,098
出席步合	59,30	66,48	64,67	63,47	65,47	69,87	68,96	68,96
中途退學步合	00	00	00	00	00	00	00	00
修了者數	566	668	766	766	766	766	766	766

六、現在生徒調 (昭和十年一月十日現在)

一、生徒現住所調

性別	區別	中區		西區		東區		南區		市外		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
計	男	628	106	20	13	18	785	1,098	313	785	1,098	
	女	242	43	12	9	7	313	257	7	313	257	
	計	870	149	32	22	25	1,111	1,111	1,111	1,111	1,111	

二、生徒學歷別人員調

性別	區別	市內			市外(縣下)			他府縣			合計
		尋卒	高小	高卒	尋卒	高小	高卒	尋卒	高小	高卒	
計	男	33	33	33	5	5	5	0	0	0	75
	女	33	33	33	5	5	5	0	0	0	75
	計	66	66	66	10	10	10	0	0	0	150
計	男	33	33	33	5	5	5	0	0	0	75
	女	33	33	33	5	5	5	0	0	0	75
	計	66	66	66	10	10	10	0	0	0	150

三、生徒年齢調

性別	年齢	計	
		女	男
一三	一三	二	九
一四	一四	六	九
一五	一五	五	二
一六	一六	五	二
一七	一七	三	二
一八	一八	三	一
一九	一九	三	二
二〇	二〇	七	五
二一	二一	七	二
二二	二二	五	九
二三	二三	二	八
二四	二四	三	七
二五	二五	四	六
最高年齢	最高年齢	三	三
最低年齢	最低年齢	三	三
平均年齢	平均年齢	三	三
合計	合計	一、〇九	一、〇九

四、生徒境遇調

性別	境遇別	計	
		女	男
自營	自營	八	三
主人持	主人持	三	七
家事手傳	家事手傳	二	七
通勤	通勤	三	八
其他	其他	一	五
合計	合計	一、〇九	一、〇九

五、生徒出身小学校調

性別	校名	計	
		女	男
中	中	195	92
笹門	笹門	108	35
白六	白六	40	10
日米	日米	48	19
米牧	米牧	3	1
田代	田代	54	29
倭廣	倭廣	25	15
熱露	熱露	57	20
七松	七松	41	0
松愛	松愛	3	1
廣上	廣上	3	1
飯中	飯中	8	3
八呼	八呼	3	2
團共	團共	9	0
日前	日前	9	4
小幅	小幅	16	1
高東	高東	4	2
橋新	橋新	5	1
江	江	10	2
西	西	2	0
江	江	2	0
江	江	3	1
江	江	8	1
江	江	20	5
江	江	10	6
江	江	11	2
江	江	2	0
江	江	2	0
江	江	1	0
江	江	3	1
江	江	1	0
江	江	4	0
江	江	4	1

六、生徒就職場所調

性別	校名	計	
		女	男
正	正	2	0
大	大	1	1
小	小	2	1
金	金	1	1
東	東	2	1
那	那	1	0
御	御	1	0
明	明	5	0
簡	簡	1	0
古	古	1	0
上	上	1	0
菅	菅	1	0
古	古	2	0
荒	荒	1	0
高	高	1	0
池	池	2	0
清	清	2	0
八	八	1	0
御	御	1	0
千	千	1	0
波	波	1	0
神	神	1	0
葵	葵	2	0
吹	吹	1	0
花	花	1	0
杉	杉	1	0
南	南	2	1
高	高	1	0
常	常	1	0
豊	豊	7	0
一	一	2	0
三	三	165	29
郡	郡	166	24
他	他	1,098	313
合計	合計	785	136

七、生徒職業調

性別	職業別	計	
		女	男
卸	卸	二	三
問	問	三	三
屋	屋	二	〇
販	販	三	九
小	小	九	九
販	販	一	〇
市	市	一	〇
場	場	五	〇
貿	貿	二	七
易	易	九	二
仲	仲	三	〇
介	介	三	〇
周	周	五	一
旋	旋	四	一
取	取	四	三
引	引	三	一
通	通	五	四
出	出	五	〇
版	版	一	〇
運	運	一	〇
輸	輸	五	〇
金	金	一	一
融	融	一	〇
保	保	一	〇
險	險	一	〇
倉	倉	一	〇
庫	庫	一	〇
不	不	一	〇
動	動	一	〇
業	業	一	〇
其	其	一	〇
他	他	一	〇
計	計	七	六



昭和六年十一月卅日	名古屋市中ノ町尋常高等小學校訓導	校長	兼任	小學校本科正教員	助教諭	宮田金藏
昭和八年十月卅一日	文化裁縫女學院長	校長	兼任	小學校專科正教員	職員託	渡邊ひろ
昭和九年五月卅一日	專任	校長	專任			石黒きぬ
昭和四年四月廿八日	森田商店主	商業習字	兼任			森田春太郎
昭和八年五月十日	株式會社十一屋美粧部主任	化粧、美容、爪型	全			桐原ひさ
昭和九年五月卅一日	中京商業學校教諭	英語、公民、簿記	全	中等學校教員	全	伊藤善太郎
昭和九年五月卅一日	中京商業學校教諭	英語、公民、簿記	全	中等學校教員	全	吉田進
昭和九年五月卅一日	中京商業學校教諭	商業、簿記	全	實業學校教員	全	町田時治
昭和九年五月卅一日	名古屋印刷株式會社員	支那語	全			足立正一
昭和六年二月卅一日	眞野印刷所主	印刷實習	全			眞野大助
昭和八年五月十日	馬杉株式會社員	珠算	全			田中太郎
昭和八年十一月十日	名古屋合同運送株式會社千種支店員	珠算	全			金子大喜造
昭和九年五月卅一日	中京商業學校教員	珠算	全			榑田鉦市
昭和七年五月七日	合資會社服部商店員	珠算	全			秋田金正
昭和九年五月卅一日		書記				伊藤善太郎

## 八、教授

### 教授ノ方針

本校教育ノ目的ハ現ニ商業ノ實務ニ當リツ、アル者ニ對シ直接關係アル實際的ノ智識ヲ授ケ、技能ヲ練リ産業人職業人トシテノ教育ヲ施シ兼ネテ公民トシ國民トシテノ訓練ヲナシ、併セテ体育ノ向上ヲナスニアリ故ヲ以テ徒ラニ高遠ナル理論ニ馳ラズ、生徒ノ境遇ニ適應セル教材ヲ撰擇シテ生活化實際化スルコトニ努ム

### 實際方面

一、教師ノ自覺 || 教師ハ生徒ガ一定ノ職業ニ從事スル傍ラ、發憤ヨク就學セル境遇ニ同情ト理解トヲモチ、愛ト熱トヲ以テ指導センコトヲ期ス

イ、教材ニ精通シ、精撰シタル教材ヲ以テ生徒ニ臨ミ、正シキヲ傳ヘ價値アル能力ヲ附與ス

ロ、他律ヨリ自律ヘト導キ、自ラ學バントスルノ態度ヲ養ヒ、反復練習シテ正確ナル智識ノ收得ニ努ム

ハ、一日登校スレバ一日一時間登校スレバ一時間彼等ノ生活ニ役立つ教育ヲナスコトニ努ム

一、教授法ノ研究 || 終日ノ勞働ニ疲勞セル生徒ヲシテ倦怠ヲ起スコトナカラシメン爲ニヨク準備ヲ整ヘ、教授ヲシテ變化ニ富ミ生徒ノ學習興味ヲ喚起セシムルノ研究ヲ怠ラズ

イ、教材ノ撰擇ニ意ヲ用ヒ、實務ニ關スル引例ヲ巧ミニス

ロ、自學的態度ノ養成ニ努メ、教師本位ノ教授ニ陥ラズ、生徒ニ不斷ノ活氣ヲ與フルコトニ努ム

ハ、業務ノ關係上、豫習復習ノ時間ヲ有セザルヲ以テ反復練習ヲ以テ確實ニ把握セシム

一、教授細目 || 各學科各形式ニヨリ編成シ毎年修正ス

一、教科書 || 出來得ル限り生徒ノ負擔ヲ輕減スルノ策ニ出デ、學科ニヨリテハ「プリント」ニ依ルコト、ス。又教科書ノ選定ニ付テハ十分ナル調査研究ト、多年ノ經驗ニヨリ採用スルコト、ス

- 一、能力別編成 || 學期ノ始メニ珠算科生徒ノ能力ヲ調査シ、能力別ノ學級ヲ編成シ、時ニ應ジ進級試驗ヲ行ヒ一定ノ標準ニヨル「テスト」ニヨリ一級ヨリ九級ニ至ル免許狀ヲ授與ス
- 一、個別指導 || 個性及個人ノ能力差ヲ考ヘ之ニ適應セル指導ヲ行ヒ、學力ニ甚ダシキ等差アル場合ハ最モ適切ナル學級ニ移動スルノ便宜ヲ與ヘ、餘力アル者ニハ補充教材ヲ與ヘ、懇切ニ個別指導ヲ行フ
- 一、學習態度ノ養成 || 要ハ學習態度ノ訓練ガ成績向上ノ捷徑ナルヲ以テ自學自習ノ習慣ヲ作ルニ細心ノ注意ヲ拂フ
- 一、生徒圖書備付 || 生徒用讀物ヲ選定シテ備付ケ、學級及個人ニ貸與讀書セシム
- 一、工場參觀 || 市内工場等ヲ便宜參觀セシム
- 一、實習 || 努メテ實習ヲ重ンジ、個人及團體ノ實習ヲ指導シ又學科(例、店頭裝飾科)ニヨリテハ民間ト連絡シ其ノ能率向上ヲ圖ル
- 一、學藝會、展覽會 || 定期或ハ臨時ニ之レヲ行フ
- 一、珠算競技會 || (1)校内生徒 (2)市内各商店銀行實務員 (3)全國ノ三ニ分チ毎年之レヲ開催シ、年々優秀ノ成績ヲ擧ゲツ、アリ

### 九、訓練

#### 訓練ノ方針

健全ナル國民思想、清明ナル國民精神ヲ有シ、各自ノ職務ニ忠實ニ、自力更生ノ實ヲ擧ゲ、質實剛健ニシテ圓滿ナル感情ヲ備ヘ、兼ネテ將來商人トシテ敏活ニヨク事ヲ處理シ商業道德ヲ重ンズルノ素地ヲ養フ

#### 實際方面

- 一、講堂訓話 || 時々講堂ニ集メ修養ノ講話ヲナシ、又名士ヲ聘シテ各種ノ講話ヲナス
  - 一、商人トシテノ指導 || 容儀、体容、動作、進退、言語共ニ他人ニ快感ヲ與フルコトハ商業人トシテ最モ重要ナルコトナルヲ以テ常ニコレガ實踐ノ指導ニ努ム
  - 一、勤勞ノ習慣養成 || 掃除、募集ビラ撒等ヲ爲サシメ其ノ他各種ノ當番ヲ設ケ又ハ出來得ル限り實習ヲ課シ、コレガ習慣ノ養成ニ努ム
  - 一、情操教育 || 生徒ノ境遇ヲ察シ毎日一定ノ時ヲ定メ、全生徒ニ音樂ヲ聽カシメ、又校友會ニ音樂部ヲ設ケ、コレガ情操ノ教育ニ資ス
  - 一、校歌 || 校歌ヲ各種ノ舉式ノ場合及ビ毎週ノ始ノ曜日ニ一齊ニ歌ハシメ愛校心ヲ涵養ス
  - 一、奉拜及參拜 || 毎日御眞影奉安庫ニ向ツテ奉拜セシメ、又氏神、熱田神宮、東照宮等ニ參拜セシム
  - 一、生徒證 || 本校生徒トシテノ本分ヲ守ルベク又出席證明ノ爲メニ生徒證ヲ持タシム
  - 一、出席獎勵旗 || 文部省ヨリ下附ノ助成金ヲ以テ出席獎勵旗二旒ヲ作成シ月水金、火木土兩部ノ出席率優秀ナル學級ヘ毎月夫々獎勵授與ス
- #### 一、自治的訓練
- 1. 興風係 || 善良ナル校風樹立、善行ノ獎勵、惡徳ノ防止、良習慣ノ養成、社會奉仕等ノ目的ヲ以テ各學級ニ數名ノ係ヲ設ケ學校ヲ一團トシテノ訓練統一ヲ圖リ自治的ニ進ンテ善行ヲ爲シ、剛健ナル氣風ヲ振興スル爲メ自治振興會ヲ組織ス
  - 2. 自治振興會 || 校內 || 各學級ニ數名ノ風紀當番ヲ置キ其ノ學級ノ風紀改善ニ努メシム
  - 3. 風紀當番 || 校外 || 各通學區域ニ數名ノ風紀當番ヲ置キ區域內ノ生徒ノ風紀ヲ取締リ、特ニ通學途上ノ風紀ヲ監督ス
  - 4. 級長 || 各學級ニ正副級長各一名ヲ置キ、其ノ學級ノ生徒ノ監督及整理ニ當ラシム
  - 5. 善行表彰 || 自治振興會ハ成績優良、品行方正ニシテ、衆ノ模範タルニ足ルモノヲ調査シ其ノ善行ヲ表彰スマク具體案ヲ學校ニ提出ス
  - 6. 內校整理係 || 自治振興會員及興風係ハ交代シテ校內整理ニ當リ、生徒ノ携帶品(自轉車、傘、履物)及學校備品ノ整理ヲ行フ

- 一、修養部ノ活動 || 毎週時ヲ定メ修養會ヲ開キ、皇室ヲ中心トセル謹話及實行徳目ノ決定ト之ガ勵行ニ努ム
- 一、身ノ上相談 || 生徒將來ノ方針及一身上ノ人事ニ關シテハ特ニ懇切ニ之ガ指導ヲナス

### 十、養護

#### 養護ノ方針

身体各部ノ均齊發育ニ留意シ、生活機能ノ向上増進ヲ圖リ、体育ニ關スル知識ト興味トヲ得シメ、常ニ快活剛毅ナル精神ト奮闘努力ノ意志ヲ鍛練スルコトニ努ム

#### 實際方面

- 一、國民体操 || 全校生徒ヲ校庭ニ集メ、一定ノ規律ノ下ニ國民体操ノ實演ヲ爲サシメ、終ツテ默想ヲ行ハシム
- 一、体育 || 毎週時ヲ定メテ各種ノ運動競技ヲ行ヒ普通体操器械体操ヲ課シ健康増進体育獎勵ニ努ム
- 一、劍道 || 心身ノ鍛練特ニ精神的訓練ヲ重視シテ劍道ノ練習ヲ行フ
- 一、弓道 || 我國固有ノ國技タル弓道ヲ指導シ、技術ヲ練ルト共ニ武士道的精神ノ鍛鍊ニ資ス
- 一、卓球 || 体育ノ向上ト生徒相互ノ親睦ヲ目的トシテ卓球ノ練習ヲ行ハシム
- 一、身体検査 || 定期又ハ臨時ニ身体検査ヲ執行シ、自己ノ發育狀況ニツキ自覺セシム
- 一、學校醫 || 毎月二回以上照明其ノ他衛生上ノ狀況ヲ視察ス
- 一、照明 || 教室照明ハ普通教室(十八坪)六〇ワット六個ノ電球ヲ以テシ、運動場ハ三百ワット五個ノ電球ヲ以テス

### 身体發育比較表

性別	文部省發育標準表						本校生徒發育平均表					
	年 齡	身 長	体 重	身長ヲ以テ體重ヲ除シタル商	身 長	体 重	身長ヲ以テ體重ヲ除シタル商					
男	十三才	一三三・六	二九・九	〇・二三四	一三四・五	三〇・八	〇・二二九					
	十四才	一三九・四	三三・六	〇・二三二	一四〇・三	三三・四	〇・二三二					
	十五才	一四四・四	三六・二	〇・二六一	一四五・二	三八・〇	〇・二六二					
	十六才	一五二・七	四〇・五	〇・二九一	一五〇・四	四四・二	〇・二九四					
	十七才	一五七・一	四八・二	〇・三〇七	一五三・六	四七・二	〇・三〇七					
	十八才	一五九・一	五〇・七	〇・三一九	一五七・二	五一・三	〇・三二六					
十九才	一六〇・三	五二・六	〇・三二八	一六〇・一	五二・七	〇・三三九						
女	十三才	一三五・二	三〇・八	〇・二三八	一三六・二	三三・三	〇・二三七					
	十四才	一三九・四	三四・七	〇・二四九	一四一・三	三五・一	〇・二四八					
	十五才	一四三・九	三九・〇	〇・二七一	一四三・八	三九・〇	〇・二七一					
	十六才	一四六・七	四二・七	〇・二九一	一四七・五	四二・〇	〇・二八五					
	十七才	一四七・九	四五・一	〇・三〇五	一五〇・二	四四・三	〇・二九五					

## 十一、修養及娛樂

二六

- 一、講演 演 名士及經驗家ヲ招聘シテ講演會ヲ開催ス
- 一、展覽會 圖案、書方等ノ生徒製作品ノ展覽會ヲ開催ス
- 一、辯論會 生徒ニヨリテ行ハル
- 一、競技會 劍道、弓道、珠算、ビンボン等ノ競技會ヲ開ク
- 一、映 画 教育映画及趣味、娛樂ニ資スル映画ヲ鑑賞セシム
- 一、校友會誌 每學期校友會誌ヲ發刊シテ、學校ノ實際、會友ノ活動ヲ知り、趣味、修養、娛樂ノ機關ニ充ツ
- 一、學校圖書館 小學校ノ文庫ヲ併用シ、青年修養ノ良書ヲ備ヘ閱覽セシム
- 一、校友會ノ活動
  - 1、總務部 校友會事業ノ總攬、計劃
  - 2、修養部 人格ノ修養、不言實行、校風樹立、社會改善
  - 3、華道部 華道ノ修技
  - 4、珠算部 珠算道ノ体得、技術ノ練磨
  - 5、書道部 書道ノ研究、競書會ノ開催
  - 6、文藝部 短歌、俳句、短文ノ創作、廣告文案、ポスター圖案ノ研究
  - 7、辯論部 意志表現、雄辯練習
  - 8、劍道部 武士道ノ精神体得、技術ノ練磨
  - 9、卓球部 身体ノ強健、技術ノ練磨

- 10、編輯部 校友會誌、學校一覽ノ作成
- 11、音樂部 情操ノ陶冶、音樂ノ趣味向上
- 12、支那研究部 滿蒙支那事情ノ調査研究
- 13、体育部 身体ノ均齊發育、心身ノ鍛鍊
- 14、弓道部 國技トシテノ弓道精神体得、技術ノ練磨
- 15、産業調査部 本市ノ主要産業ノ調査
- 16、美容研究部 美容、着付ノ研究
- 17、詩武部 詩吟、劍舞ノ實演、心身ノ鍛鍊
- 18、會計部 校友會々計ノ豫算決算ノ收支事務

## 十二、家庭及社會トノ連絡

### 一、家庭方面

- 一、保護者會 生徒教養上、學校ノ教育方針、學校ノ教育ノ實際ニ就キヨク學校ト保護者ト連絡統一シ  
マタ學校ヲ精神的經濟的ニ後援セントスル團體ニシテ會長、副會長、理事、評議員ノ各役員ヲ選任シ、會費ヲ醸出シ、ヨク其ノ後援連絡ノ實ヲ舉ゲツ、アリ
- 一、家庭訪問 必要ニ應ジ主トシテ專任教員ハ生徒ノ家庭訪問ヲ行ヒ生徒教育上諸種ノ打合セラナス
- 一、生徒證 生徒各自ニ一定ノ生徒證ヲ交附シ、之ニ出缺ヲ明記シ、登校下校ノ都度之ヲ門衛並ニ學級担任ニ示シ、保護者ヲシテ一見勤怠ヲ知ラシムルコト、セリ
- 一、家庭通信 生徒教養上參考トナルベキコト或ハ父兄ノ了解ヲ求ムルノ要アルトキハ其ノ都度家庭通

二七

信ニヨリテ通達ヲナシ、又生徒一週間缺席シタルトキハ家庭ニ督促狀ヲ發ス

二、社會方面

- 一、工場、商店トノ連絡 || 參觀、訪問、講演、其ノ他ノ方法ニヨリ連絡ヲ密接ニス
- 一、同窓會 || 同級會、同窓會ヲ組織シ、母校ト連絡後援ス
- 一、聯區教育會 || 中ノ町小學校聯區教育會ハヨク本校教育ノ後援ヲ行フ
- 一、名古屋市實業補習教育評議員會 || 名古屋市實業補習教育評議員會ハ本市實業補習教育ノ後援獎勵ヲ行フ

十三、專任教員ノ活動

- 專任教員ハ毎日午後一時ヨリ出勤シ生徒教養ノ責ニ任ジ、ヨク一致協力、學校教育ノ實績ヲ舉ゲンコトヲ期ス
- 一、教務擔當 || 專任教員ハ毎日出勤シ、校務、教務ノ全般ニ亘リ事務ノ圓滿運行ヲ圖ル
  - 一、訓練ノ中心 || 專任教員ハ可成各學級ニ亘リテ關係スルヤウ時間割ヲ配當シ、ヨク生徒ノ動向ヲ察シ訓練ノ中心トナル
  - 一、生徒募集 || 專任教員手分シテ各市内商店、銀行、會社等ヲ訪問シ學校ノ趣旨ヲ説明シ、生徒ノ募集ヲナス
  - 一、家庭訪問 || 生徒ノ家庭ヲ訪問シ、生徒ノ教養其ノ他ニツキ打合セヲナス

昭和十年一月廿一日印刷  
昭和十年一月五日發行

【非賣品】

編輯兼 津 坂 和 夫  
 發行人 名古屋市中ノ町商業實修學校  
 印刷者 真 野 大 助  
 印刷所 名古屋市中區中ノ町三丁目二十八番地  
 印刷所 真 野 印 刷 所  
 電話本局②八一五番  
 發行所 名古屋市中ノ町商業實修學校  
 名古屋市中區中ノ町三丁目

